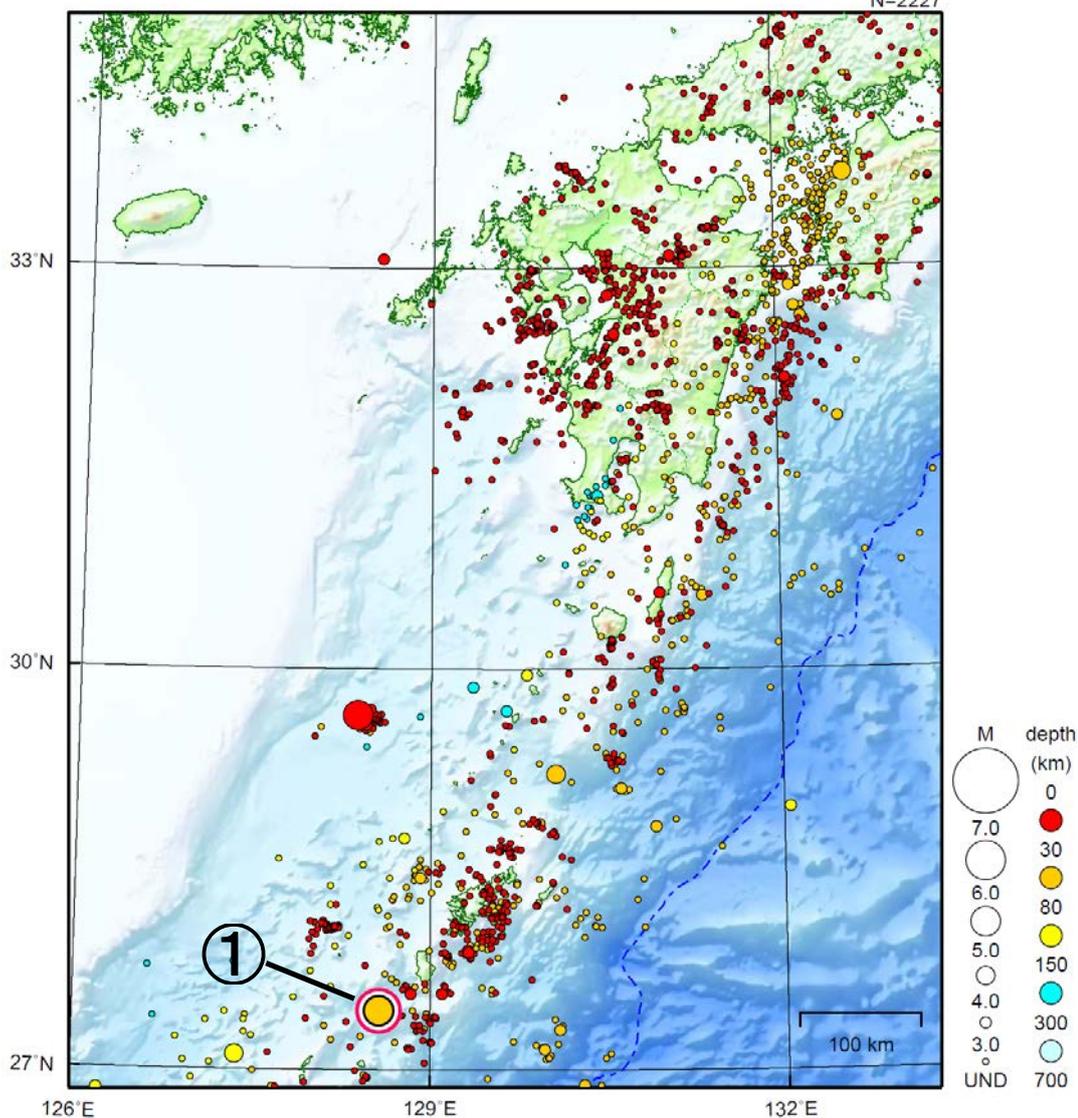


九州地方

2014/10/01 00:00 ~ 2014/10/31 24:00

N=2227



地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOPO30、及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

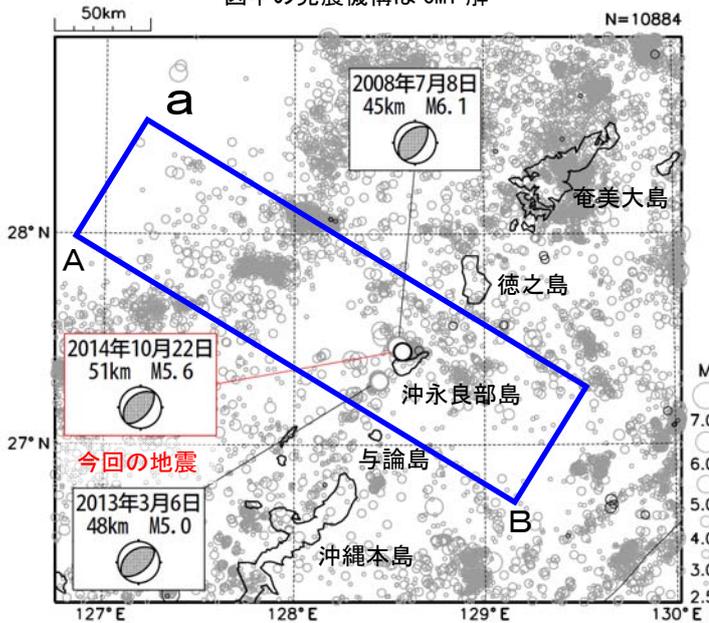
- ① 10月22日に沖縄本島近海（沖永良部島付近）で M5.6 の地震（最大震度 4）が発生した。

[上述の地震は M6.0 以上または最大震度 4 以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度 3 以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度 3 以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

10月22日 沖縄本島近海（沖永良部島付近）の地震

震央分布図

(1994年10月1日～2014年10月31日、
深さ0～150km、 $M \geq 2.5$)
2014年10月の地震を濃く表示
図中の発震機構はCMT解



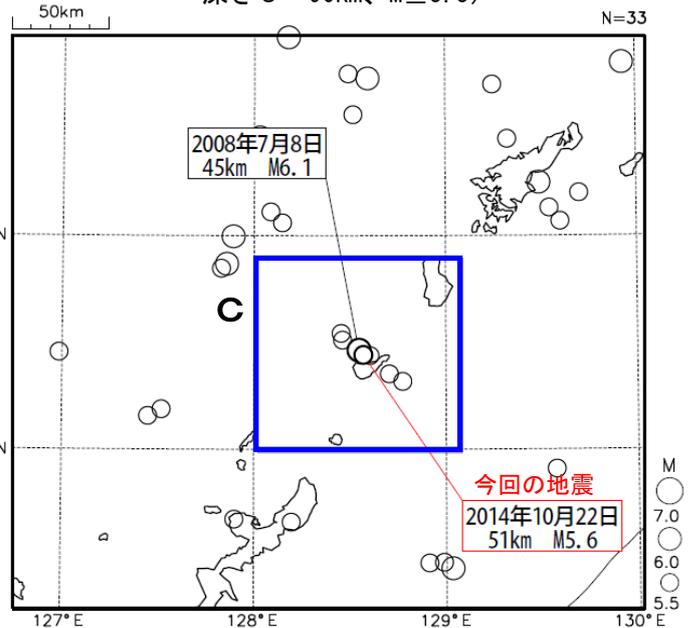
2014年10月22日09時15分に沖縄本島近海（沖永良部島付近）の深さ51kmでM5.6の地震（最大震度4）が発生した。この地震は、発震機構（CMT解）が北西-南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。

1994年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源周辺（領域b）では、M5.0以上の地震がしばしば発生しており、最近では2013年3月6日にM5.0の地震（最大震度4）が発生している。

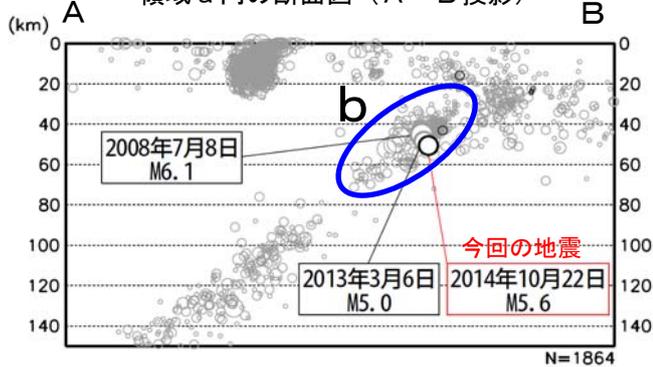
1973年1月以降の地震活動を見ると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、2008年7月8日にM6.1の地震（最大震度5弱）が発生し、鹿児島県与論島のホテルの壁の一部破損や柱の石膏ボード破損の被害が生じた（総務省消防庁による）。

震央分布図

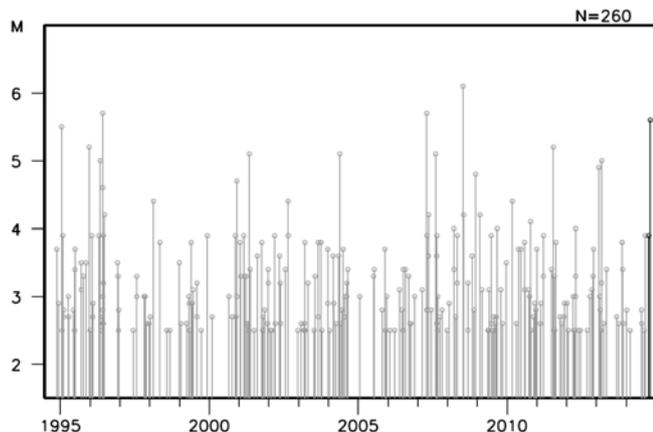
(1973年1月15日～2014年10月31日、
深さ0～90km、 $M \geq 5.5$)



領域a内の断面図 (A-B投影)



領域b内のM-T図



領域c内のM-T図

